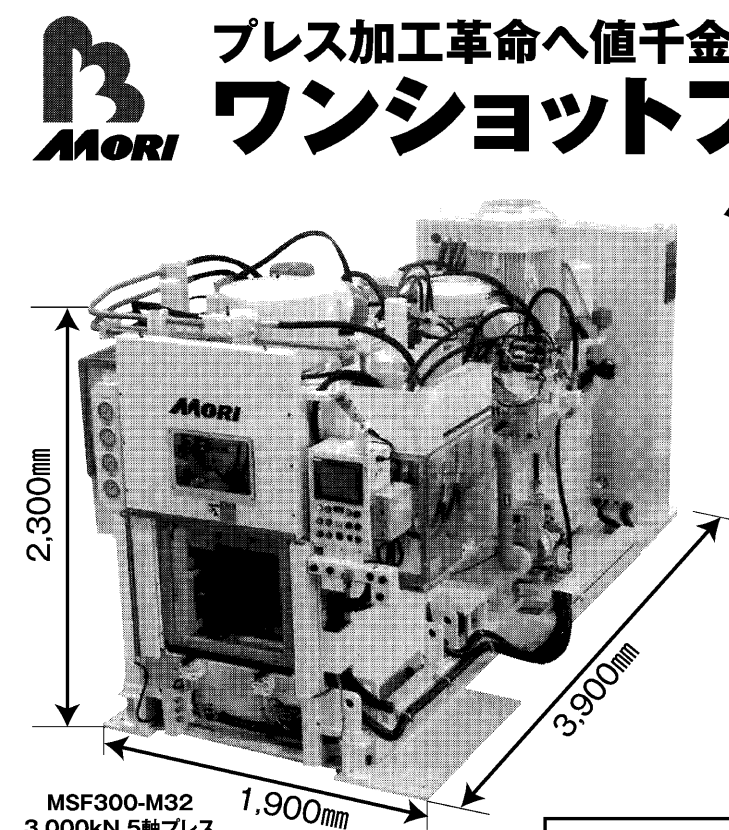




MSF300-M32
3,000kN 5軸プレス

2,300mm
1,900mm
3,900mm

■特長

- 設備の小型化
- 設備重量比1/20、設備サイズ1/4の実績あり
- ビットレス、低棟工場に設置可
- ワンショット成形可能
- 多品種少量生産によるコストダウン可能
- 同軸度、同心度の実現
- 大径振れ、芯ズレ、真円度の減少

トライアル施設
～ものづくりlab(研究開発棟)～

■お客様との工法開発に特化した施設(3台完備)
ご利用ご検討の際はご連絡ください!

- ・10,000kN6軸プレス
- ・2,000kN 5軸プレス
- ・6,500kN揺動鍛造プレス

材料 → ワンショット
フォーミング後

お客様の懐に飛び込み、現場の声に耳を傾け、ただひとつのための技術開発。

森鉄株式会社
http://www.moriiron.com (日本鍛圧機械工業会々員)

本社工場 〒849-1302 佐賀県鹿島市大字井手2078
TEL/0954(63)3141(代) FAX/0954(63)3157

中部営業所/TEL 0566-45-7381
東京事務所/TEL 03-3438-0539
大阪事務所/TEL 06-6303-4872
海外/韓国、中国、タイ、カナダ

近江鍛工株式会社

炎人技
-限りない 未来を拓く-

国内最強クラス
15000tプレスで
他社には真似できない鍛造品を実現

外径
φ110mm
φ5000mm

柔軟なロット対応

1個から大ロットまで
顧客ニーズに応える。

高さ
1600mm

一貫生産体制

鍛造、熱処理、機械加工、非破壊検査、
材料試験まで一貫対応で高品質、コスト
削減、納期短縮を実現。

重量
1kg
25t

幅広い対応力

炭素鋼、合金鋼、ステンレス鋼などから
アルミニウム、銅、チタンなど非鉄金属
まで幅広く対応。

近江鍛工株式会社 <https://www.omitanko.co.jp/>

本社工場 〒520-2152 滋賀県大津市月輪1丁目4-6 TEL 077-545-3281 FAX 077-545-8802

信楽工場 〒529-1802 滋賀県甲賀市信楽町美濃138
TEL 0748-83-1511 FAX 0748-83-1312

長崎工場 〒859-4755 長崎県松浦市御厨町横久保免2-1
TEL 0956-75-2828 FAX 0956-73-5201

ロサンゼルス営業所 222 South Central Ave., #323, Los Angeles, Ca.90012, USA
TEL 213-626-0300 FAX 213-626-7555

ホームページ 



省エネにつながるローリングミル(近江鍛工 提供)

MF-TOKYO2025 7月16日開幕

塑性加工の専門展

先端の機械設備や技術が集結

塑性加工の専門展「MF-TOKYO2025」第8回プレス・板金・フォーミング展」が7月16、19日の4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれる。出展企業は鍛圧機械や関連設備を展示する。主催は日本鍛圧機械工業会と日刊工業新聞社。

今回の副題は「人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築く」を掲げた。

脱炭素社会の実現に向け、環境を意識した日本の最先端の機械設備や技術が集結する。また、併催事業としてセミナーや講演会を多数開催するほか、日本鍛圧機械工業会の事業紹介も行う。開催を通じて鍛圧機械産業の発展を目指す。

開催時間は10～17時(最終日は16時)。詳細は公式ホームページ(mf-tokyo.jp)へ。

鍛造技術

鍛造技術は余分な材料を使わず、少ない工程で強靱な部品を生み出す。複雑形状の部品の大量生産に貢献してきた。

鍛造を通して生み出された製品は、自動車をはじめ、船舶、建設機械など幅広い分野で活躍している。特に自動車産業を中心に発展してきた鍛造技術は、航空宇宙など成長分野への用途開拓が進められている。さらなる成長に挑む鍛造関連企業の技術力が発揮される。

鍛造はハンマーやプレスでたたいて目的の形状に成形する塑性加工技術の一つ。加工対象物(ワーク)をたたいて圧力を加えることで、素材内部の組織が微細化、均一化されるため、強靱なワークを生み出せる。ボルトやベアリング、バルブなど強度が必要な機械構造部品の製造に欠かせない。

鍛造品の約7割は自動車関連が占めると言われ、自動車産業を中心にさまざまな産業の発展を支えてきた。ただ、最近では既存の用途先市場だけでなく成長分野へ適応領域を広げる取り組みがなされている。

経済産業省は鍛造を含めた素材産業の構造改革を促すため、2040年の政府目標の策定を進めている。素材材企業の利益向上と競争力強化を目的としている。24年度末までに「素材材産業ビジョン」として目標をまとめる方針だ。

主要な用途先である自動車分野の競争力を確保するとともに、航空宇宙など高付加価値分野への進出や、海外展開の拡大などを後押しする。

こうした構造変化に対応していくためには、環境対応やデジタル変革(DX)の推進が重要となる。鍛造企業各社でも省電力化などを通じて脱炭素化に対応している。

近江鍛工は信楽工場に大型ローリングミルを導入し、環境負荷低減と加工精度向上を実現した。同機は油圧による圧延の構造を工夫したことで、消費電力を従来比35%削減でき、油の使用量も従来と比べ10分の1にまで減らせた。これらにより、二酸化炭素(CO2)の排出量削減に貢献する。

最大外径4500ミリまでのリング鍛造に対応しており、建設機械や船舶など大型部品のリング鍛造をより高精度に加工できる。今後は航空宇宙産業などへ加工領域を広げていく。

成長分野へ用途開拓 — 省電力で環境対応

最大外径4500ミリまでのリング鍛造に対応しており、建設機械や船舶など大型部品のリング鍛造をより高精度に加工できる。今後は航空宇宙産業などへ加工領域を広げていく。

鍛造技術は航空機など成長分野への進出が求められている

業界トレンド “まとめ読み”

Biz-Nova
ビスノヴァ

日刊工業新聞社が運営するBtoB向け情報サイト

モノづくりを中心にコア、ニッチな分野まで幅広く網羅

ポイント1 業種や地域にフォーカスした最新動向と関連製品の情報収集に役立ちます

ポイント2 今まで紙面でしか読めなかった日刊工業新聞の特集をWEBで無料で閲覧できます



まずははめてみる/
Biz-Nova 
<https://biznova.nikkan.co.jp>

＜お問合せ先＞
日刊工業新聞社 デジタルメディア局「Biz-Nova」事務局
TEL: 03-5644-7096 (受付時間: 平日10:00～17:00) Mail: biznova@nikkan.tech
2025.3.31

鉄を鍛え、鉄を活かし、未来を支えるものづくりを。

鉄
快刀乱麻を断つ切れ味
万トンの重圧に耐える力
ハネを生み出すしなやかさ
地を走り天を駆ける強靱さ
すべてを可能にする鉄
世に不可欠の鉄
明日を拓く雄志の素材

鉄
世にもっとも多く
どこにでもある金属
メッキをしても所詮は剥ける
慌てて磨いてもまた錆びる
だからこそ
チャンスを活かし 出合いを糧とし
日夜たゆまず鍛え磨こう

大智鍛造所 **株式会社 大智鍛造所**
OHCHI FORGING CO.,LTD.

〒666-0025 兵庫県川西市加茂6丁目45-1
TEL.072-759-4969 FAX.072-759-8752
<https://www.ohchi-forging.jp>

検索 

ホームページも見てね! 